

令和5年度

「食品ロス削減に関するアンケート」

福島県消費者団体連絡協議会

Fukushima Federation of consumers' organizations

（令和6年2月作成）

令和5年度「食品ロス削減に関するアンケート」

福島県消費者団体連絡協議会

「食品ロス」とは、食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。これはとてももったいないことですが、農林水産省が発表した令和3年の食品ロス量（推計値）は523万トン（前年度比プラス1万トン）にもなります。その半分（244万トン、前年度比マイナス3万トン）は家庭から発生していると言われ、消費者の行動や意識の変化が求められています。そのため消費者行動や意識の現状を知ることで、今後の消費者行動のヒントになると考えアンケート調査を実施しました。

この調査は3年目です、質問と選択肢はすべて昨年と同じです。

県内の消費者に対し、用紙を配布し記入する方法とインターネットによる調査を実施しました。

回答率（％）は小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表示しています。このため、合計数値は必ずしも100％とはならない場合があります。

いくつかの質問及び選択肢は、消費者庁の「計ってみよう！家庭での食品ロス」を参考にしました。

【調査 対象】 福島県民及び福島県消費者団体連絡協議会の会員

【調査 期間】 令和5年6月はWeb調査、7月から8月は会員を通しての調査、9月から11月は構成団体の生活展、10月は福島県主催のイベント会場での調査。

【有効回答数】 1,320人（配布数1,400枚、有効回答率 94.3％）（web回答181人含む）

年代別・男女別人数

質問 1	「食品ロスを知っていますか？」	1
質問 2	「日本の食品ロスの半分は家庭から発生していることを知っていますか？」	2
質問 3	「あなたは、どんな食品を捨てがちですか？」	3
質問 4	「捨ててしまう理由は？」	4
質問 5	「お買い物で工夫していることはありますか？」	5
質問 6	「お料理で工夫していることはありますか？」	6
質問 7	「食材の保存方法で工夫していることはありますか？」	7
質問 8	「食品ロスを少なくするため外食の店にどのような工夫を望みますか？」	8
質問 9	「食品ロス削減のために大切だと思うこと」	9
質問 10	「エシカル消費について伺います。」	10
質問 11	「『エシカル消費』に関する消費行動であなたにできることはありますか？」	11
質問 12	「地球温暖化、プラスチックごみ汚染の問題が緊急の課題になっています。私たちの環境を守るため、日常生活で大切なことは何ですか？」	12
まとめ	アンケート調査を実施して伝えたいこと！	13
質問ごとの年代別集計表		14
調査用アンケート用紙		15

回答者の年代別・男女別人数

配布数 1,400 枚

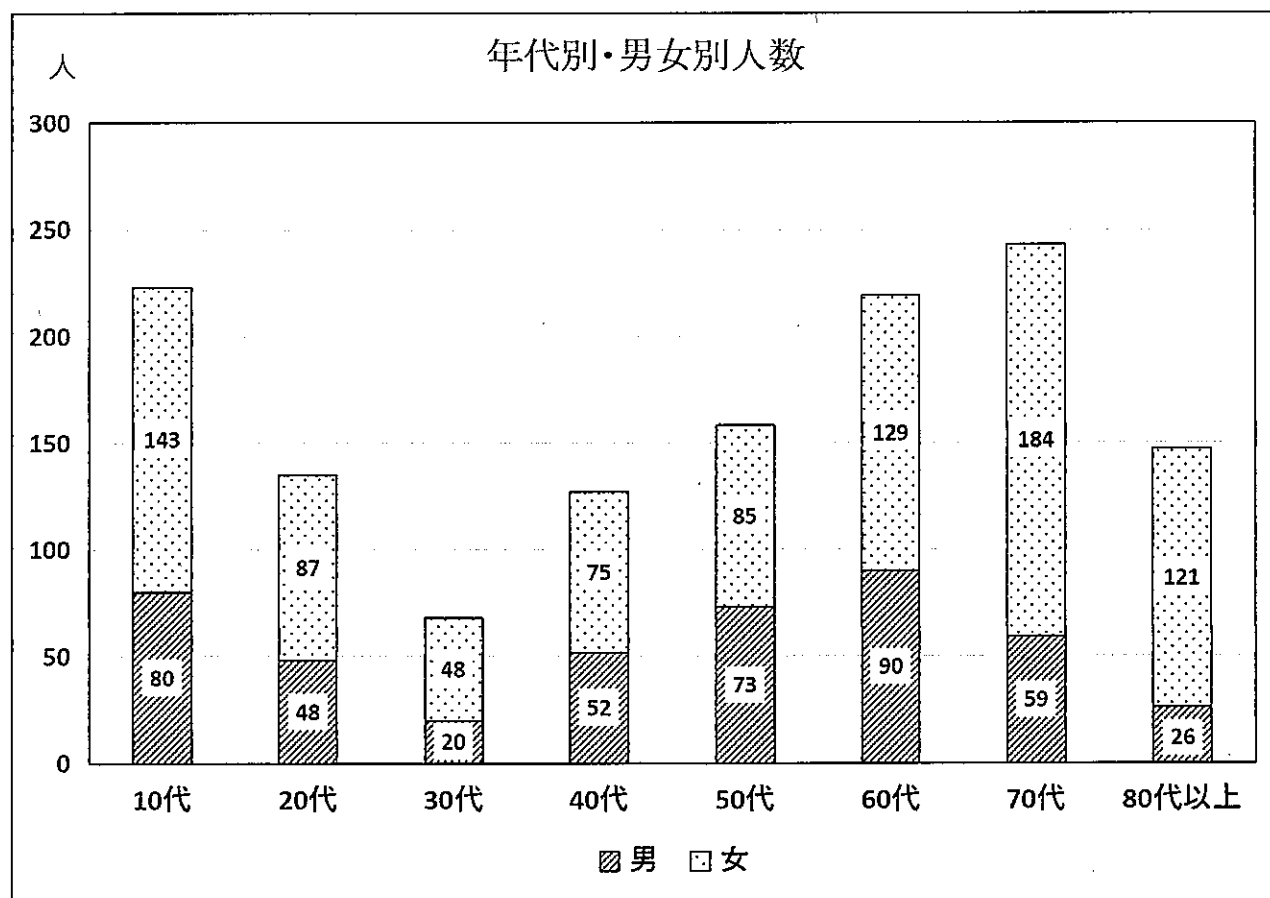
有効回答数 1,320 枚

有効回答率 94.3 %

合計 1,320人

男性 448人 (33.9 %)

女性 872人 (66.1 %)

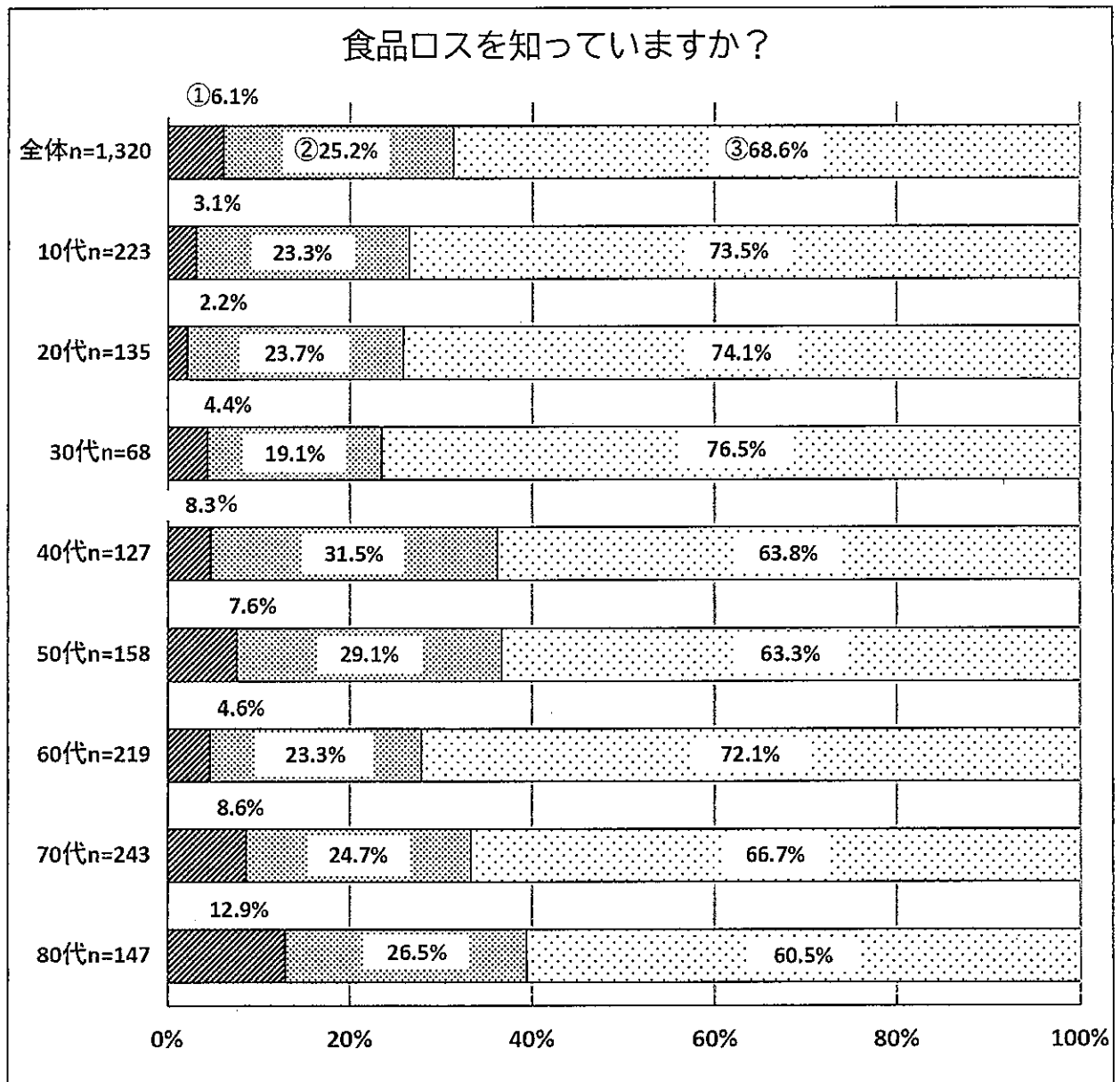


- ・ 回答者 1,320人のうち、男性は448人 (33.9%)、女性は872人 (66.1%) です。
- ・ 今年の特徴は、70代 (18.4%) が多く、次に10代 (16.9%)、60代 (16.6%) です。
- ・ 10代 223人中、大学生は188人 (84.3%)、20代 135人中、大学生は77人 (57.0%) です。
- ・ 大学生には、従来通り紙によるアンケートとGoogleフォームによりweb上での回答、合わせて265人に回答していただきました。
- ・ 回答者は30代を除き、全ての年代で前年度より増加しました。特に10代、20代、50代で40ポイント以上の増となっています。

質問1 食品ロスを知っていますか？

以下からひとつを選択

- ① 知らない・聞いたことがない
- ② 聞いたことはある、内容はよく知らない
- ③ 聞いたことがある、内容も知っている
- ④ その他



- ・各年代とも、一番多かったのは、「③食品ロスを聞いたことがある、内容も知っている」68.6%（前年度比0.3ポイント増）です。3人に2人が内容まで知っていることが分かります。特に30代76.5%（前年度比9.2ポイント増）、次に20代74.1%（前年度比2.5ポイント増）、10代73.5%（前年度比6.8ポイント増）が知っていることがわかりました。
- ・「②食品ロスを聞いたことはある、内容は知らない」は25.2%、4人に1人が内容までは知らないことがわかりました。
- ・「①知らない・聞いたことがない」は、80代以上が一番多く12.9%、一番少なかったのは、20代の2.2%でした。

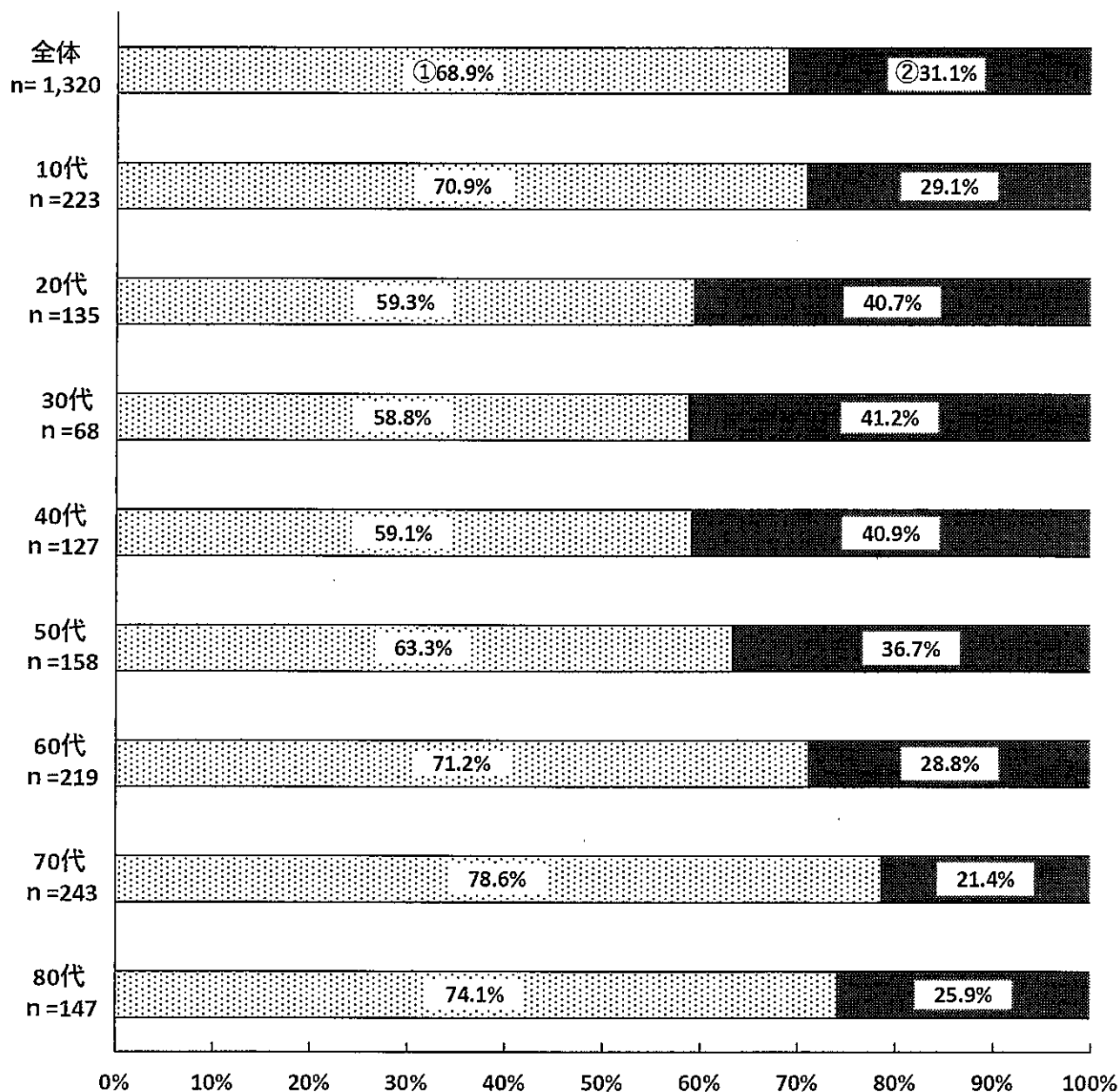
質問2 日本の食品ロスの半分は家庭から発生していることを知っていますか？

どちらかを選択

① 知っている

② 知らない

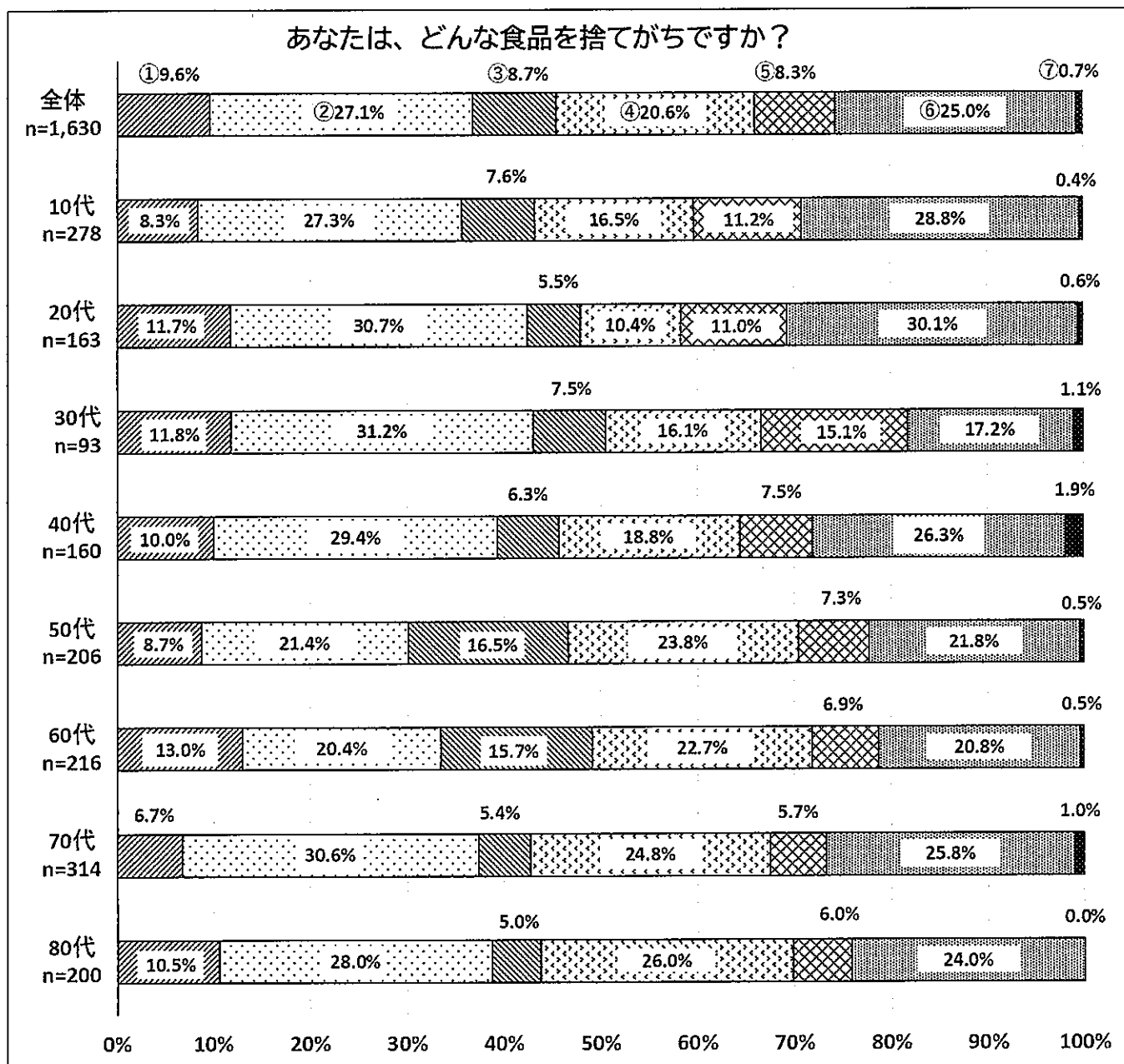
日本の食品ロスの半分は家庭から発生していることを知っていますか？



- ・食品ロスの半分が家庭から発生していることを、「①知っている」は1,320人のうち、68.9%（909人）（前年度比4.4ポイント減）で3人に2人は知っています。
- ・「知っている」と回答した割合が多かった年代は、70代78.6%（前年度比0.5ポイント減）、80代74.1%（前年度比11ポイント減）、60代71.2%（前年度比6.2ポイント減）、10代70.9%（前年度比6.8ポイント増、10代のみ増）です。
- ・「②知らない」と回答した年代で一番割合が多かったのは30代41.2%（前年度比7.5ポイント増）です。
- ・どの年代も「知っている」と回答した方が多く、昨年と同様の結果でした。

質問3 「あなたは、どんな食品を捨てがちですか？」

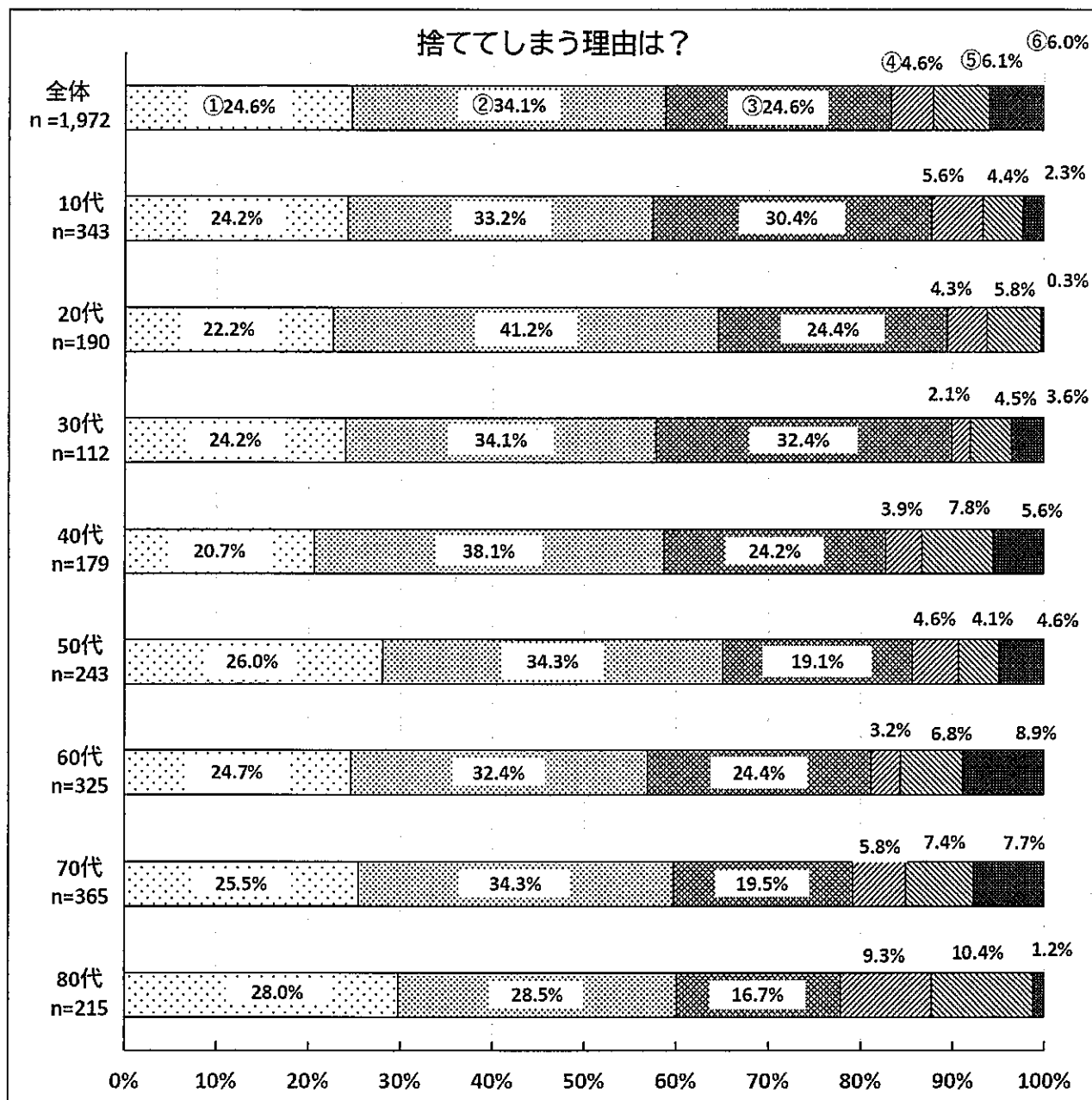
- ① 主食(ごはん、パン、麺類) ※選択は2つまで
 ② 野菜や果物
 ③ 肉や魚
 ④ おかず(野菜・肉・魚以外の加工品・中食)
 ⑤ お菓子・飲み物
 ⑥ 捨てることはほぼない
 ⑦ その他



- ・ 捨てがちな食品で多かった順に、「②野菜や果物」27.1% (442人)、次に「④おかず」20.6% (336人)、「①主食」9.6% (157人)、「③肉や魚」8.7% (142人) です。
- ・ 「②野菜や果物」では、30代が一番多く31.2% (前年度比4.3ポイント増) です。
- ・ 「⑥捨てることはほぼない」は、全体の25.0% (407人)、4人に1人と高い割合です。特に、20代30.1% (49人) は、全年代の中でもその割合が一番多く、前年度も同様でした。

質問4 「捨ててしまう理由は？」

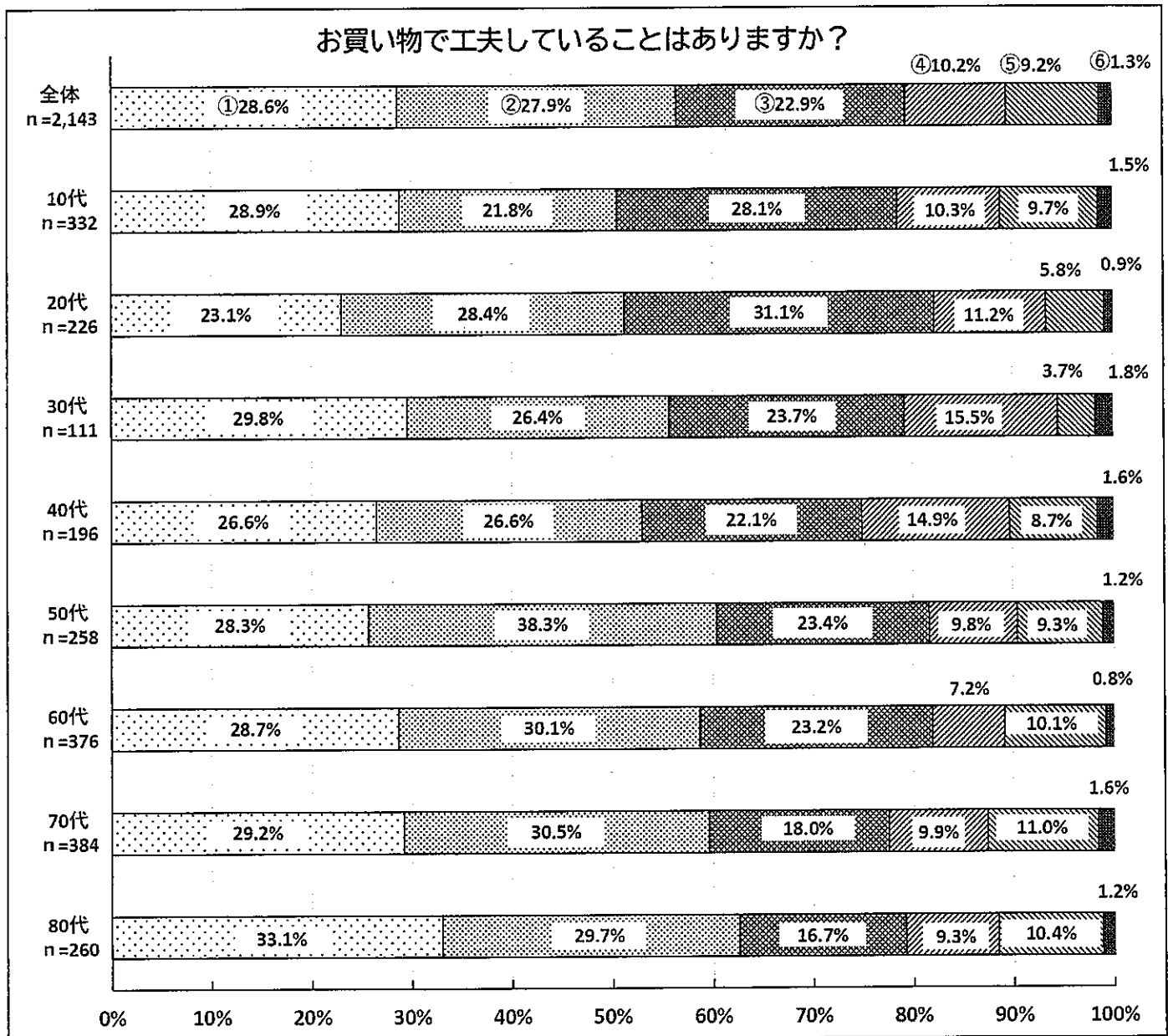
- ① 食べきれなかった ※選択は2つまで
 ② 傷ませてしまった
 ③ 賞味・消費期限が切れていた
 ④ 嫌いなものだった
 ⑤ 美味しくなかった
 ⑥ その他



- ・ 捨ててしまう理由は、多い順に「②傷ませてしまった」34.1%（672人）、2位は同率で「①食べきれなかった」24.6%（485人）「③賞味・消費期限が切れていた」24.6%（485人）です。
- ・ 前年度比、ポイントの増減で特徴があるのは、「①食べきれなかった」では10代が3.5ポイント減、70代が4.3ポイント増。「②傷ませてしまった」では10代が6.7ポイント増、20代3.8ポイント増、60代6.3ポイントの減です。

質問5 「お買い物で工夫していることはありますか？」

- ① 家にある食材をチェックしてから買い物に行く ※選択は2つまで
 ② 家にある食材を優先的に使うことを考えている
 ③ 使いきれ的分だけ買うようにしている
 ④ スーパーなどの棚の前の方から取って買うようにしている
 ⑤ 献立をたて、足りない食材を買うようにしている
 ⑥ その他

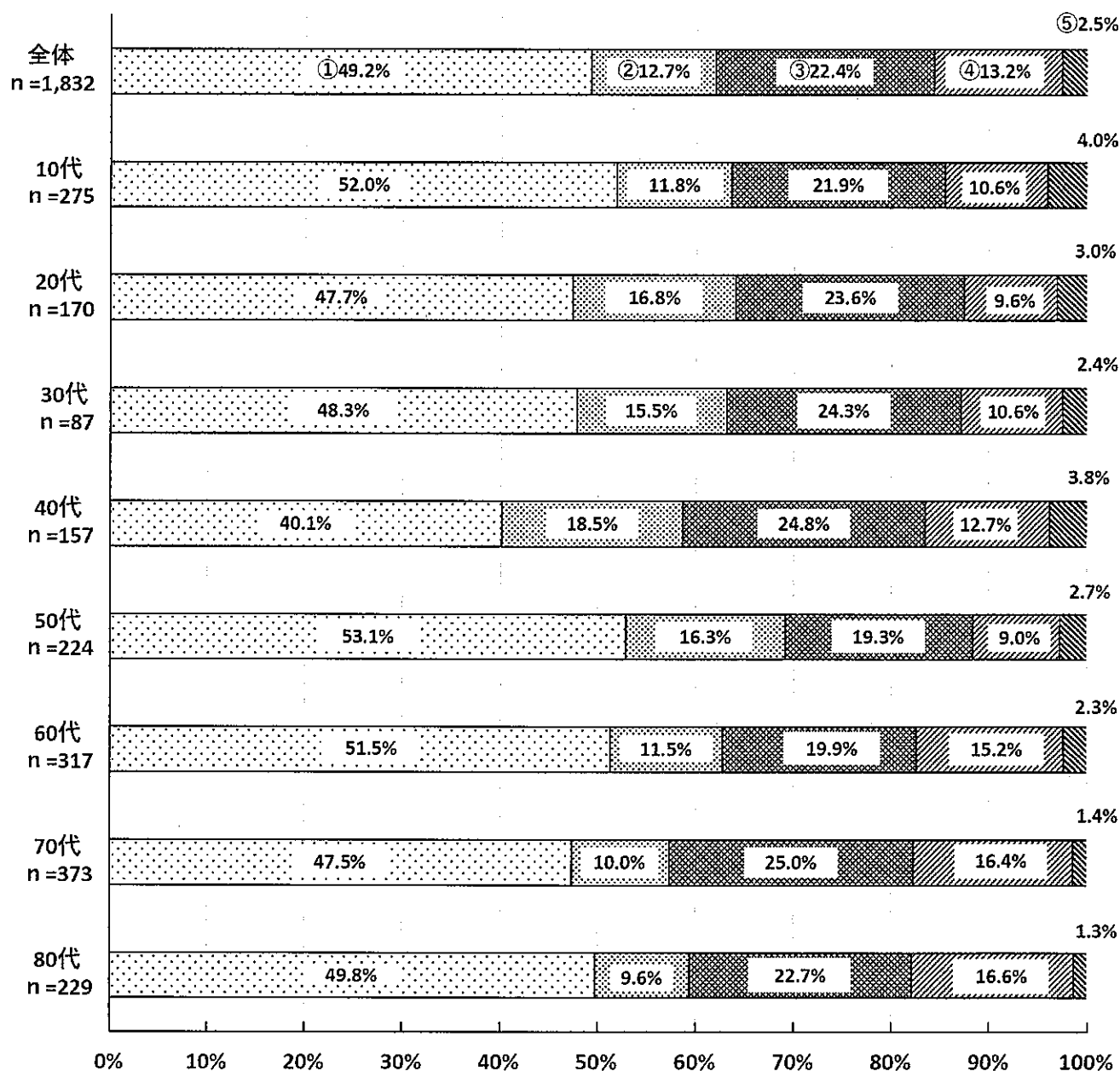


- ・お買い物で工夫していることは、多い順に「①家にある食材をチェックしてから買い物に行く」28.6%（612人）、「②家にある食材を優先的に使うことを考えている」27.9%（597人）、「③使いきれ的分だけ買うようにしている」22.9%（491人）で、昨年と同様の結果です。
- ・年代により、工夫する順序には違いが見られます。
- ・最近「手前取り」を意識しているようで、「④スーパーなどの棚の前の方から取って買うようにしている」では、特に30代で前年度比6.5ポイント増、40代5.6ポイント増という特徴があります。

質問6 「お料理で工夫していることはありますか？」

- ① 作りすぎないように工夫している ※選択は2つまで
 ② 在庫一掃の日をつくっている
 ③ 残った料理をリメイクしている
 ④ 捨てがちな野菜の皮、葉、根元など食べられる部分は捨てない
 ⑤ その他

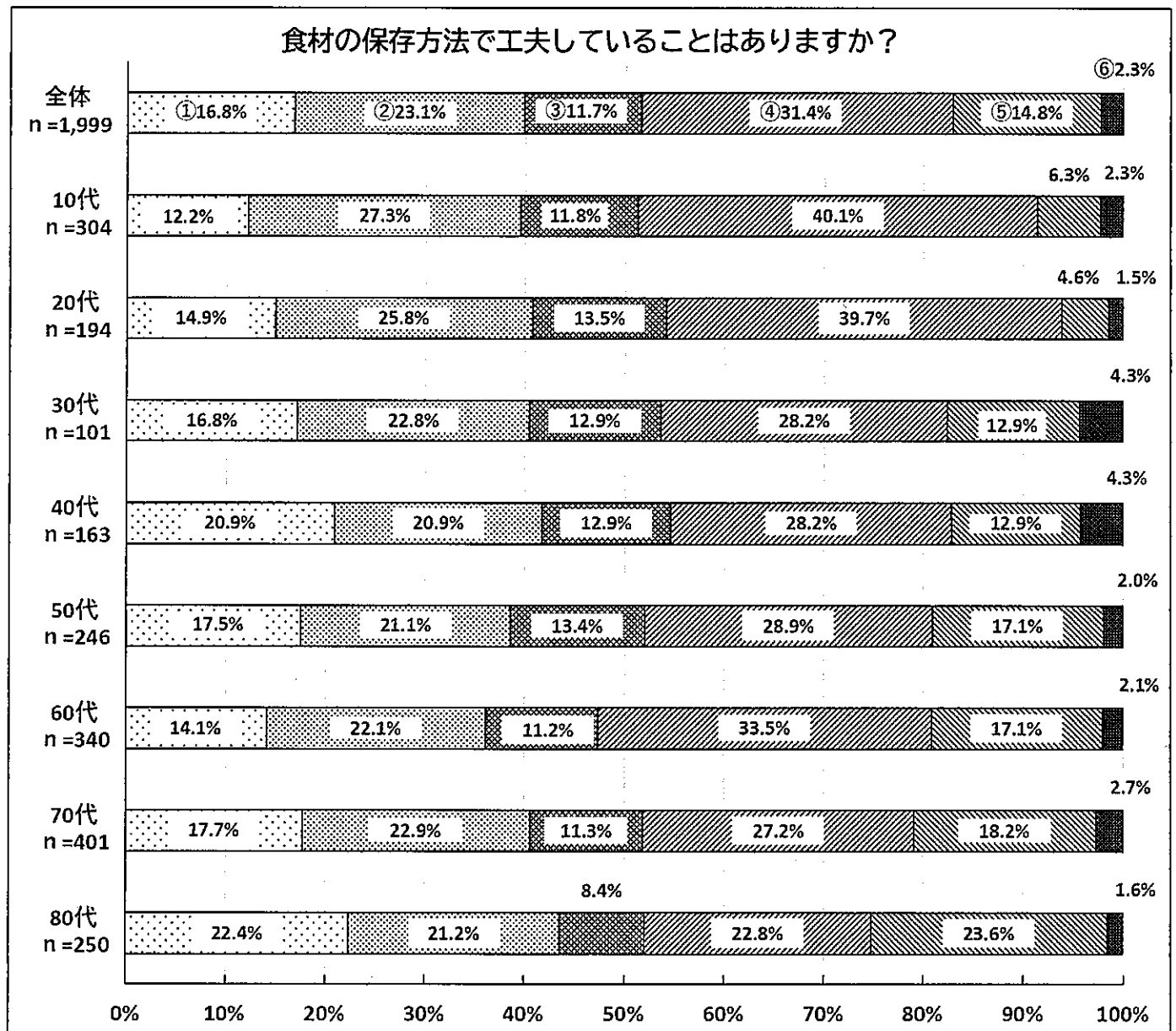
お料理で工夫していることはありますか？



・お料理で工夫していることは、多い順に「①作りすぎないように工夫している」49.2%（902人）（前年度比3.5ポイント増）、「③残った料理をリメイクしている」22.4%（411人）（前年度比0.2ポイント減）、「④捨てがちな野菜の皮、葉、根元など食べられる部分は捨てない」13.2%（241人）（前年度比0.8ポイント減）、「②在庫一掃の日をつくっている」12.7%（233人）（前年度比2.3ポイント減）です。

質問7 「食材の保存方法で工夫していることはありますか？」

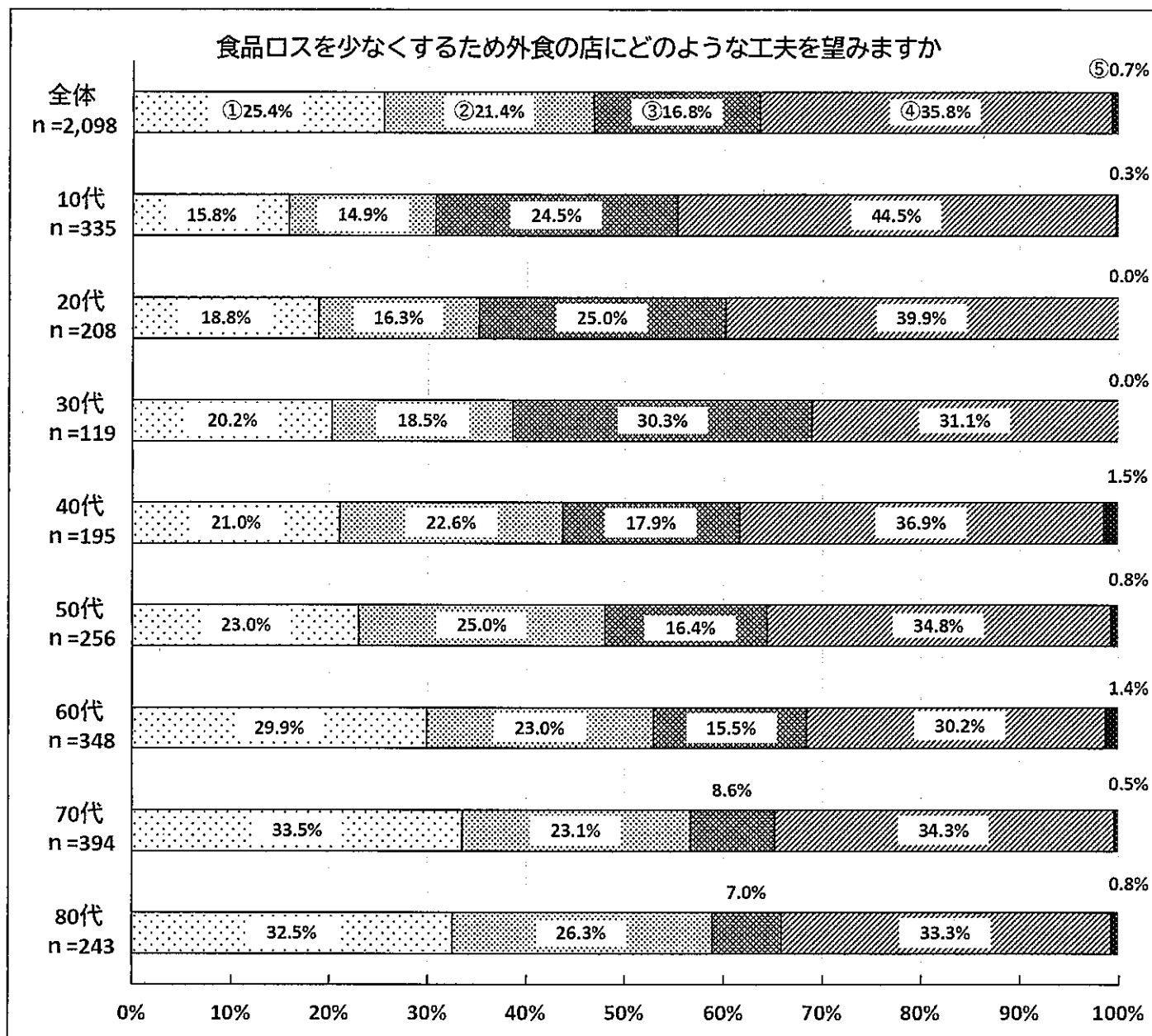
- ① 買った(もらって)すぐに下処理している ※選択は2つまで
 ② 肉や魚はトレーから出して、使う分ごとに容器に入れて冷凍している
 ③ きのこや葉物野菜は使いやすい大きさにカットし生のまま冷凍している
 ④ 賞味・消費期限を管理している
 ⑤ 野菜は新聞紙にくるみ冷暗所に保管している
 ⑥ その他



- ・食材の保存方法の工夫では、多い順に「④賞味・消費期限を管理している」31.4% (628人)、「②肉や魚はトレーから出して、使う分ごとに容器に入れて冷凍している」23.1% (462人)、「①買った(もらって)すぐに下処理している」16.8% (335人)、「⑤野菜は新聞紙にくるみ冷暗所に保管している」14.8% (296人)、「③きのこや葉物野菜は使いやすい大きさにカットし生のまま冷凍している」11.7% (233人)です。
どの年代も同様の傾向が見られます。
- ・「④賞味・消費期限を管理している」では、10代が40.1% (前年度比5.5ポイント減)、20代39.7% (前年度比4ポイント増) とほかの年代より多いのが特徴となっています。

質問8 「食品ロスを少なくするため外食の店にどのような工夫を望みますか？」

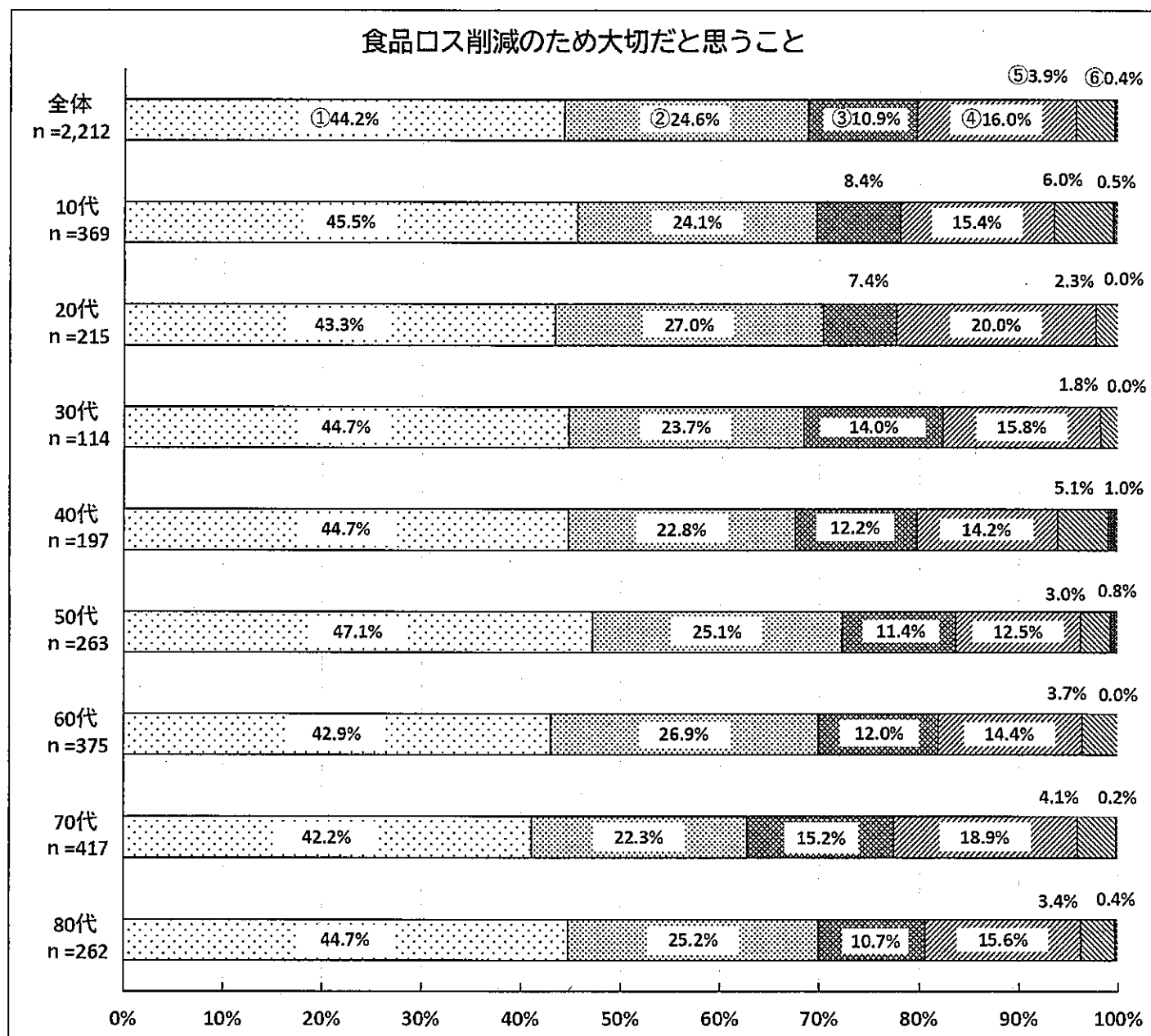
- ① ごはんの量を大中小選べることを提示してほしい ※選択は2つまで
 ② 小盛り・小分けメニューがほしい
 ③ 料理の量や写真をメニューに記載してほしい
 ④ 食べきれない時は持ち帰りができるようにしてほしい
 ⑤ その他



- ・食品ロスを少なくするため外食店に工夫してほしいことは、多い順に「④食べきれない時は持ち帰りができるようにしてほしい」35.8%（751人）、「①ごはんの量を大中小選べることを提示してほしい」25.4%（531人）、「②小盛り・小分けメニューがほしい」21.4%（449人）、「③料理の量や写真をメニューに記載してほしい」16.8%（352人）です。
- ・高齢になるほど①②が多くなる傾向があります。
- ・10代では④の割合が44.5%（前年度比3.2ポイント増）で他の年代と比較して一番多くなっています。

質問9 「食品ロス削減のために大切なこと」

- ①「もったいない」の意識をもつ ※選択は2つまで
 ② 買い物の仕方を見直し
 ③ 家族の協力
 ④ 保管方法の見直し
 ⑤ エコクッキング
 ⑥ その他



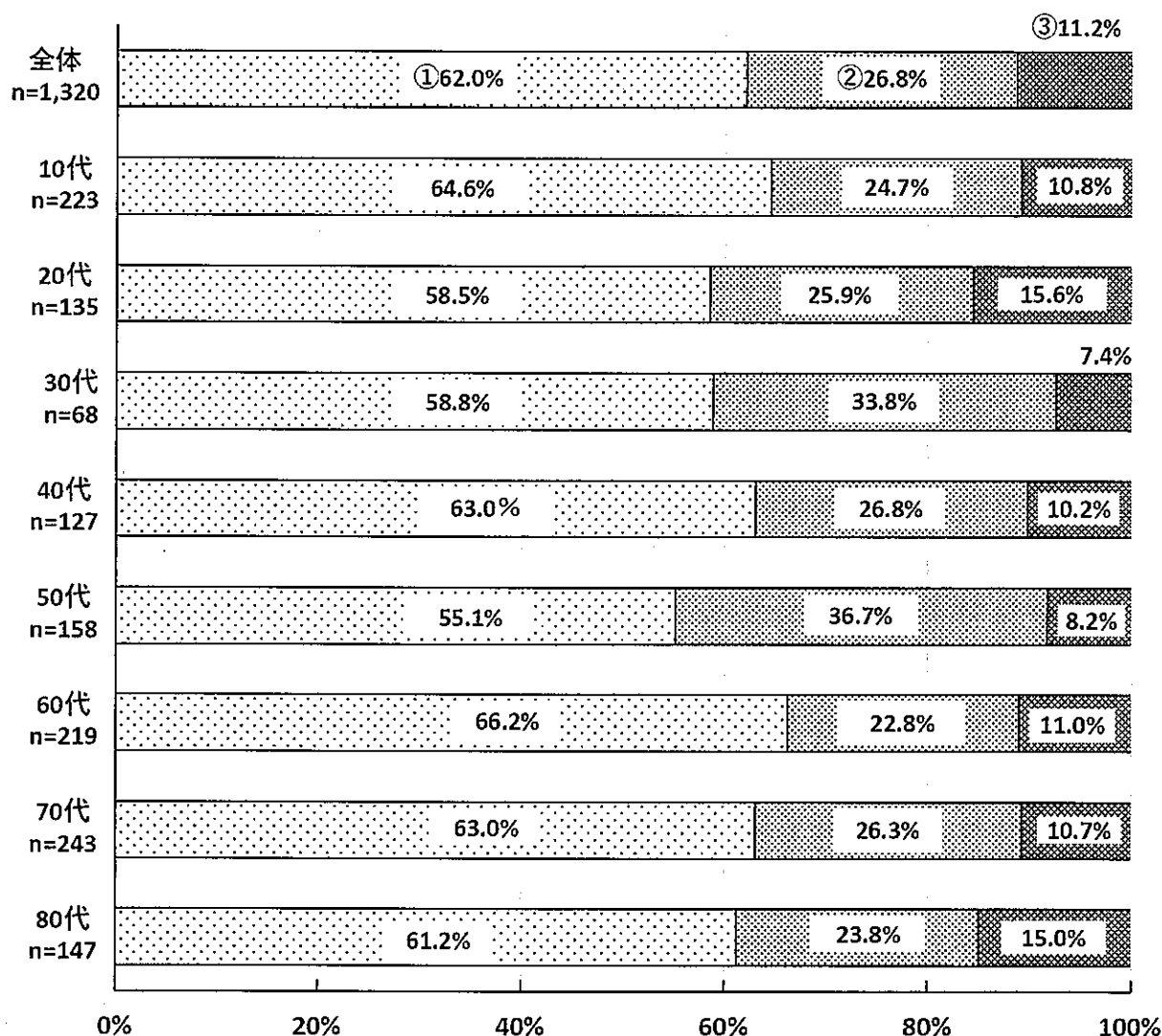
- ・食品ロス削減のために大切なことは、多い順に「①もったいないの意識をもつ」44.2%（978人）で50代が一番多く、次に「②買い物の仕方を見直し」24.6%（545人）、「④保管方法の見直し」16.0%（353人）、「③家族の協力」10.9%（241人）、「⑤エコクッキング」3.9%（87人）です。
- ・どの年代も同様の傾向が見られました。

質問10 「エシカル消費」について伺います。

以下からひとつを選択

- ① 「エシカル消費」を知らない
- ② 「エシカル消費」の言葉は知っている、内容までは知らない
- ③ 「エシカル消費」の内容まで知っている

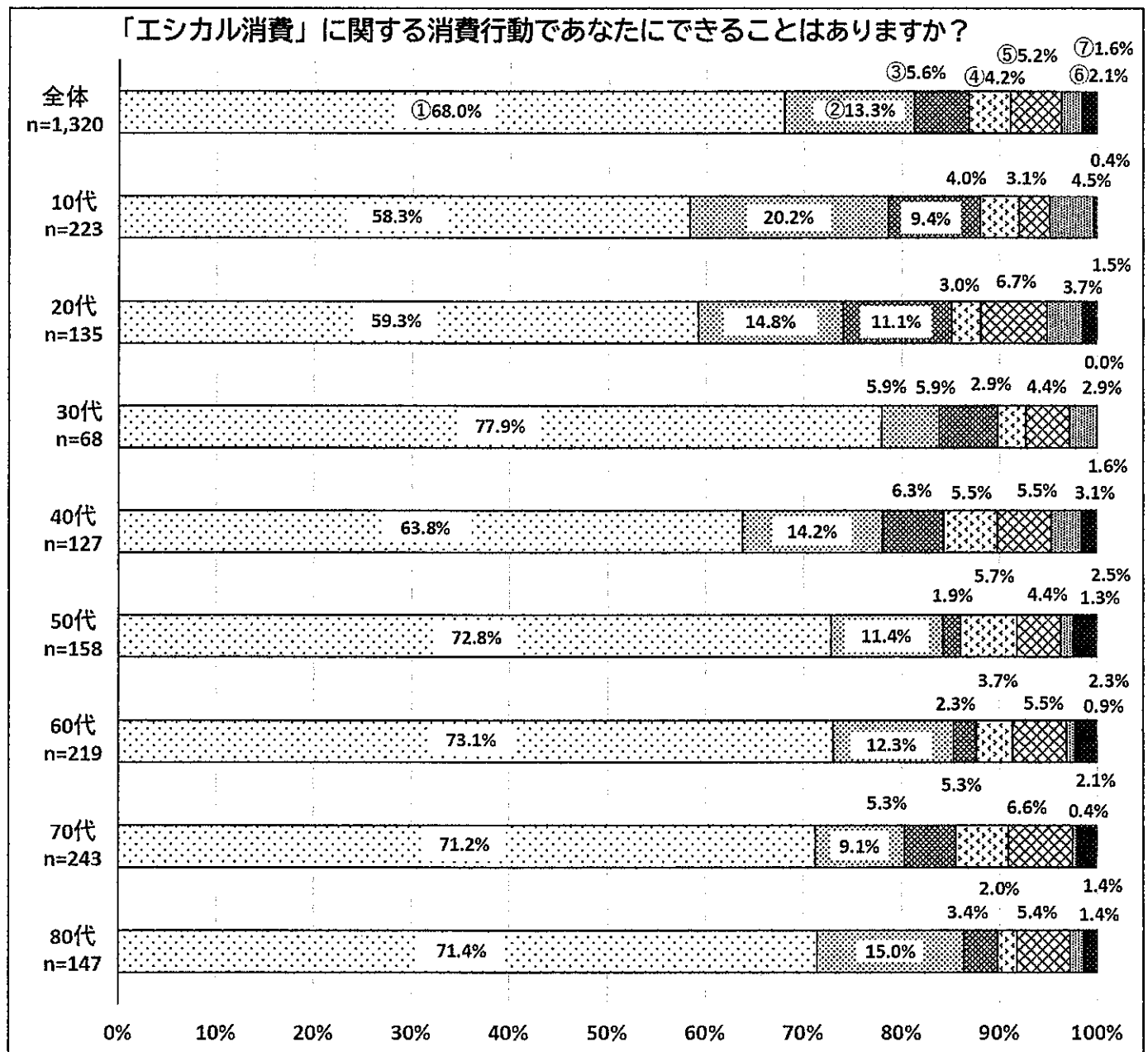
「エシカル消費」について伺います。



- ・ ① 「エシカル消費」を知らないと回答したのは、62.0%（818人）（前年度比0.4ポイント減）で、約3人に2人でした。
- ・ ② 「エシカル消費」の言葉は知っている、内容までは知らないと回答したのは、26.8%（354人）（前年度比2.5ポイント増）でした。
- ・ ③ 「エシカル消費」の内容まで知っている、と回答したのは11.2%（148人）（前年度比2.1ポイント減）で、約8人に1人という結果でした。
- ・ 特徴として50代の①が前年度比12.8ポイント減、②が前年度比15.6ポイント増です。
- ・ 「エシカル消費」とは、「思いやり消費」のことです。私たち消費者にとって、人や社会、環境に配慮した「物」や「サービス」を選んで消費することが大切です。

質問11 「『エシカル消費』に関する消費行動であなたにできることはありますか？」

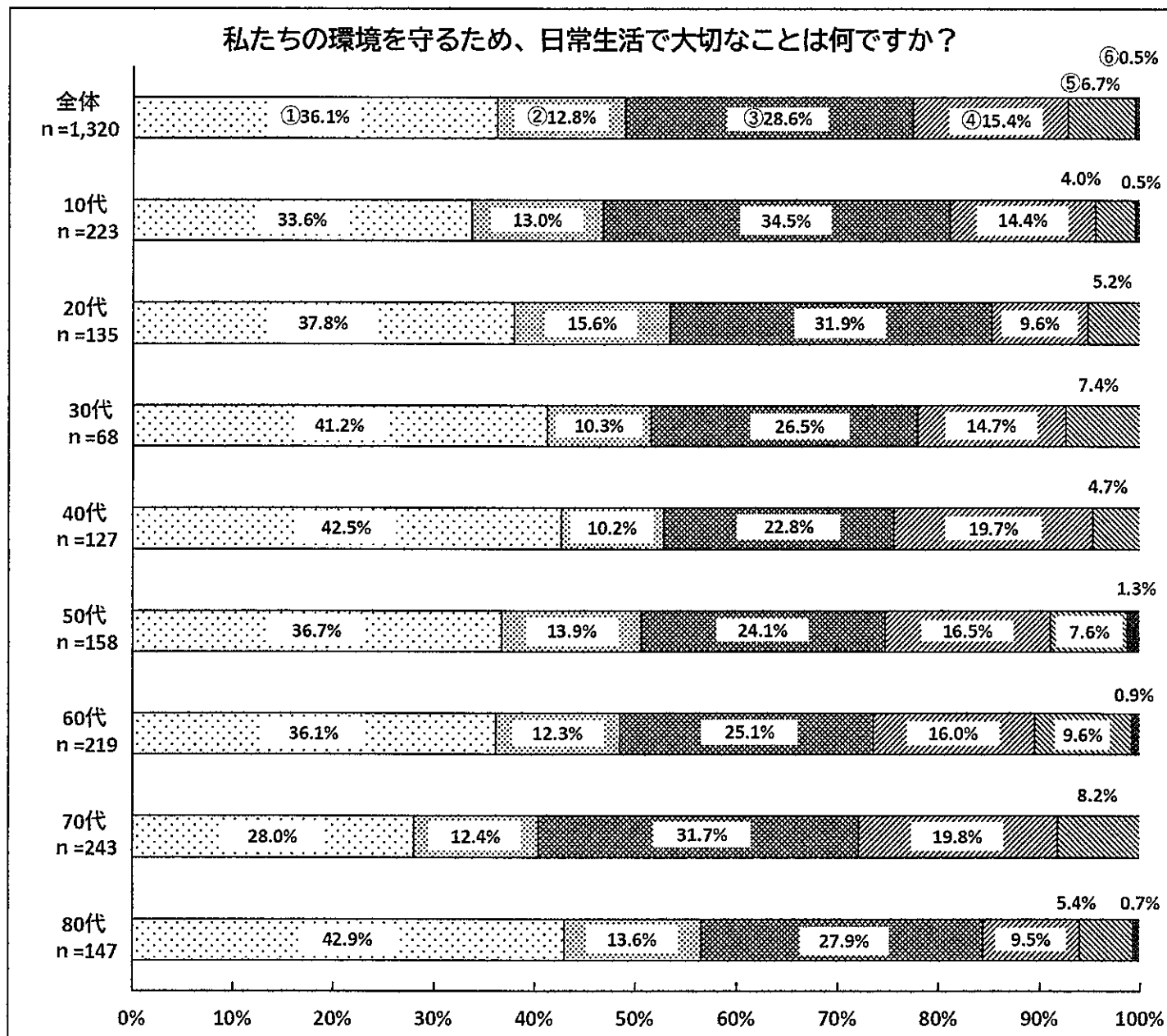
- ① 地元の産品を買う ※ひとつに○
 ② 認証ラベルのある商品を選ぶ
 ③ フェアトレード商品を選ぶ
 ④ 福祉作業所などの商品を買う
 ⑤ 被災地の産品を買う
 ⑥ 寄付付き商品を選ぶ
 ⑦ その他



- ・「エシカル消費」に関する消費行動で、一番多かったのは、「①地元の産品を買う」68.0%（897人）（前年度比2.7ポイント増）と、3人中2人が回答しています。特に30代が77.9%（前年度比14.5ポイント増）、80代71.4%（前年度比15.0ポイント増）、10代58.3%（前年度比12.1ポイント増）と大幅に増加しました。
- ・次に多かったのは、「②認証ラベルのある商品を選ぶ」で13.3%（176人）（前年度比2.3ポイント減）でした。
- ・順位は前年度と同様でした。

質問12 「地球温暖化、プラスチックごみ汚染が緊急の課題になっています。私たちの環境を守るため、日常生活で大切なことは何ですか？」

- ① 買い物は、必要なものを、必要な量だけ買う ※ひとつに○
 ② 使い捨てのものより、長く使えるものを選ぶ
 ③ マイバック、マイボトルを持参する
 ④ リデュース、リユース、リサイクルする
 ⑤ エネルギーを大切に使い、省エネにつとめる
 ⑥ その他



- ・ 全体の回答で多かった順に、1位「①買い物は、必要なものを、必要な量だけ買う」が36.1% (476人)、2位「③マイバック、マイボトルを持参する」28.6% (378人)、3位「④リデュース、リユース、リサイクルする」15.4% (203人)、4位「②使い捨てのものより、長く使えるものを選ぶ」12.8% (169人)、5位「⑤エネルギーを大切に使い、省エネにつとめる」6.7% (88人) でした。
- ・ 順位は前年度と同様でした。

アンケート調査を実施して伝えたいこと！

- 1 調査方法は、①アンケート用紙と②Web（Googleフォーム）の両方で実施しました。一般の方には①、大学生には、①あるいは②のどちらかで回答していただきました。
- 2 「食品ロスを知っていますか」の質問では、「食品ロスを聞いたことがある、内容も知っている」が3人に2人でした。一方で、「食品ロスを聞いたことはある、内容はよく知らない」は4人に1人以上いることがわかりました。
- 3 食品ロスの半分が家庭から発生していることを知っていたのは3人に2人でした。「知っている」と回答した方は、68.9%で前年度比4.4ポイント減少しました。私たち消費者団体は、食品ロス問題を他人事とせず、自分事と捉えて取り組んで行くことの大切さを伝えたいと思います。
- 4 捨てがちな食品は、野菜や果物、おかず（野菜・肉・魚以外の加工品・中食）が多いことがわかりました。また、捨てるものとして食品に付属している調味料やドレッシングという回答もありました。捨てる理由は傷ませてしまったり、食べきれなかった、賞味・消費期限が切れていたためです。心がけることは、買い物の時に、家にある食材を確認し優先的に使うこと、使いきれ的分だけ買うなどがあります。また、買い物にはメモを持って行くこと、少しずつ余った食材はスープや鍋料理に利用するのもおすすめです。
- 5 お料理で工夫していることは、作りすぎないことであると49.2%が回答しています。これはとても大切なことです。計画的に献立を考え、余った時は冷凍やリメイクしたり、ご近所へおすそ分けするなど食べきることを考えたいものです。
- 6 食材の保存方法で多かったのは、賞味・消費期限を管理していることや、肉や魚は使う分ごとに容器に入れて冷凍していることでした。特に10代では、「賞味・消費期限を管理している」がほかの年代よりも多い（40.1%）のが特徴でした。保存方法でおすすめは冷凍できるものは冷凍保存です。きのこ類は水で洗わず根元を切り落とし、食べやすい大きさにカットして冷凍し、調理する時は冷凍のまま調理します。しょうがやニンニクは使いやすい大きさにカットし冷凍保存すれば、そのまますりおろして使えるので便利です。
- 7 消費者が外食する時、店に工夫してほしいことで最も多かったのは、「食べきれない時は持ち帰りができるようにしてほしい」（35.8%）でした。消費者が気をつけたいことは持ち帰るものは帰宅後に加熱が可能なものにする、衛生的な持ち帰り容器を使用する、帰宅まで時間がかかる場合は持ち帰らない、持ち帰った料理は速やかに加熱して食べることなどです。
- 8 最近では外食店でも様々な工夫が見られるようになりました。ごはんの量が選べたり、小盛り・小分けメニュー、料理の写真がメニュー表に掲載されていることです。注文の時に店員さんから聞かれることもあります。このような取組が多くのお店に広がることを望みます。
- 9 食品ロス削減のために、多かったのは「『もったいない』精神をもつ」（44.2%）ことや、「買い物の仕方の見直しが大切」（24.6%）と回答しています。特に50代では「『もったいない』精神を持つ」とことと回答した人がどの年代よりも多く、47.1%でした。
- 10 食品ロス削減は食べ物大切にすることや、生産者や流通、お店の方などたくさんの方に感謝の気持ちを伝えることにつながると思います。消費者のこのような行動は、SDGsにある17項目の目標12番目「つくる責任、つかう責任」が求めている具体的な行動でもあります。食料品はじめ様々な物の値段があがり消費者の買い物行動の変化が重要です。
- 11 令和元年と2年にも「エシカル消費」について同じ質問をしました。「エシカル消費」は分かりやすく言うと「思いやり消費」のことです。人も自然も傷つけず、みんなが笑顔になる買い物をしたいという思いから、人や社会、環境に配慮した「物」や「サービス」を選んで消費することです。2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標（SDGs：エスディーゼーズ）」、つまり「世界を変えるための17の目標」の12番目、「つくる責任・つかう責任」で「エシカル消費」が求められています。私たちは「エシカル消費」を心がけ、毎日の買い物を通し、消費行動を変えていかなければならないと思います。また、消費者への啓発が重要と考えます。

令和5年度「食品ロス削減に関するアンケート」

福島県消費者団体連絡協議会

《 質問ごとの年代別集計表 》

(人)

		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～
男	448	80	48	20	52	73	90	59	26
女	872	143	87	48	75	85	129	184	121
計	1,320	223	135	68	127	158	219	243	147

質問1 「食品ロスを知っていますか？」(1つに○)

		合計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～
1	知らない・聞いたことがない	81	7	3	3	6	12	10	21	19
2	聞いたことはある、内容はよく知らない	333	52	32	13	40	46	51	60	39
3	聞いたことがある、内容も知っている	906	164	100	52	81	100	158	162	89
4	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	1,320	223	135	68	127	158	219	243	147

質問2 「日本の食品ロスの半分は家庭から発生しています、知っていますか？」(1つに○)

		合計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～
1	知っている	909	158	80	40	75	100	156	191	109
2	知らない	411	65	55	28	52	58	63	52	38
	合計	1,320	223	135	68	127	158	219	243	147

質問3 「あなたは、どんな食品を捨てがちですか？」(2つまでに○)

		合計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～
1	主食	157	23	19	11	16	18	28	21	21
2	野菜や果物	442	76	50	29	47	44	44	96	56
3	肉や魚	142	21	9	7	10	34	34	17	10
4	おかず	336	46	17	15	30	49	49	78	52
5	お菓子・飲み物	135	31	18	14	12	15	15	18	12
6	捨てることはほぼない	407	80	49	16	42	45	45	81	49
7	その他	11	1	1	1	3	1	1	3	0
	合計	1,630	278	163	93	160	206	216	314	200

質問4 「捨ててしまう理由は？」(2つまでに○)

		合計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～
1	食べきれなかった	485	83	42	27	37	63	80	93	60
2	傷ませてしまった	672	114	78	38	68	83	105	125	61
3	賞味・消費期限が切れていた	485	104	46	36	43	65	79	71	41
4	嫌いなものだった	91	19	8	2	7	11	10	21	13
5	美味しくなかった	121	15	11	5	14	10	22	27	17
6	その他	118	8	5	4	10	11	29	28	23
	合計	1,972	343	190	112	179	243	325	365	215

質問5 「お買い物で工夫していることはありますか？」(2つまでに○)

		合計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～
1	家にある食材をチェックしてから買い物に行く	612	96	52	33	52	73	108	112	86
2	家にある食材を優先的に使うことを考えている	597	72	64	29	52	73	113	117	77
3	使いきれ的分だけ買うようにしている	491	93	70	26	43	60	87	69	43
4	スーパーなどの棚の前の方から取って買うようにしている	219	34	25	17	29	25	27	38	24
5	献立をたて、足りない食材を買うようにしている	197	32	13	4	17	24	38	42	27
6	その他	27	5	2	2	3	3	3	6	3
	合計	2,143	332	226	111	196	258	376	384	260

質問6 「お料理で工夫していることはありますか？」(2つまでに○)

		合計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～
1	作りすぎないように工夫している	902	143	81	42	63	119	163	177	114
2	在庫一掃の日をつくらしている	233	32	28	13	29	36	36	37	22
3	残った料理をリメイクしている	411	60	40	21	39	43	63	93	52
4	捨てがちな野菜の皮、葉、根元など食べられる部分は捨てない	241	29	16	9	20	20	48	61	38
5	その他	45	11	5	2	6	6	7	5	3
	合計	1,832	275	170	87	157	224	317	373	229

質問7 「食材の保存方法で工夫していることはありますか？」(2つまでに○)

		合計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～
1	買った(もらっ)たらすぐに下処理している	335	37	29	17	34	43	48	71	56
2	肉や魚はトレーから出して、使う分ごとに容器に入れて冷凍している	462	83	50	23	34	52	75	92	53
3	きのこや葉物野菜は使いやすい大きさにカットし生のまま冷凍している	233	36	26	13	21	33	38	45	21
4	賞味・消費期限を管理している	628	122	77	32	46	71	114	109	57
5	野菜は新聞紙にくるみ冷暗所に保管している	296	19	9	15	21	42	58	73	59
6	その他	45	7	3	1	7	5	7	11	4
	合計	1,999	304	194	101	163	246	340	401	250

質問8 「食品ロスを少なくするため外食の店にどのような工夫を望みますか」(2つまでに○)

		合計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～
1	ごはんの量を大中小選べることを提示してほしい	531	53	39	24	41	59	104	132	79
2	小盛り・小分けメニューがほしい	449	50	34	22	44	64	80	91	64
3	料理の量や写真をメニューに記載してほしい	352	82	52	36	35	42	54	34	17
4	食べきれない時は持ち帰りができるようにしてほしい	751	149	83	37	72	89	105	135	81
5	その他	15	1	0	0	3	2	5	2	2
	合計	2,098	335	208	119	195	256	348	394	243

質問9 「食品ロス削減のために大切なと思うこと」(2つまでに○)

		合計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～
1	「もったいない」の意識をもつ	978	168	93	51	88	124	161	176	117
2	買い物の仕方の見直し	545	89	58	27	45	66	101	93	66
3	家族の協力	241	31	16	16	24	30	45	51	28
4	保管方法の見直し	353	57	43	18	28	33	54	79	41
5	エコクッキング	87	22	5	2	10	8	14	17	9
6	その他	8	2	0	0	2	2	0	1	1
	合計	2,212	369	215	114	197	263	375	417	262

質問 10 「『エシカル消費』について伺います。」（1つに○）

		合計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～
1	「エシカル消費」を知らない	818	144	79	40	80	87	145	153	90
2	「エシカル消費」の言葉は知っている、内容までは知らない	354	55	35	23	34	58	50	64	35
3	「エシカル消費」の内容まで知っている	148	24	21	5	13	13	24	26	22
	合計	1,320	223	135	68	127	158	219	243	147

質問 11 「エシカル消費」に関する消費行動であなたにできることはありますか？（1つに○）

		合計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～
1	地元の産品を買う	897	130	80	53	81	115	160	173	105
2	認証ラベルのある商品を選ぶ	176	45	20	4	18	18	27	22	22
3	フェアトレード商品を選ぶ	74	21	15	4	8	3	5	13	5
4	福祉作業所などの商品を買う	55	9	4	2	7	9	8	13	3
5	被災地の産品を買う	69	7	9	3	7	7	12	16	8
6	寄付付き商品を選ぶ	28	10	5	2	4	2	2	1	2
7	その他	21	1	2	0	2	4	5	5	2
	合計	1,320	223	135	68	127	158	219	243	147

質問 12 「地球温暖化、プラスチックごみ汚染の問題が緊急の課題になっています。私たちの環境を守るため、日常生活で大切なことは何ですか？」（1つに○）

		合計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～
1	買い物は、必要なものを、必要な量だけ買う	476	75	51	28	54	58	79	68	63
2	使い捨てるものより、長く使えるものを選ぶ	169	29	21	7	13	22	27	30	20
3	マイバック、マイボトルを持参する	378	77	43	18	29	38	55	77	41
4	リデュース、リユース、リサイクルする	203	32	13	10	25	26	35	48	14
5	エネルギーを大切に使い、省エネにつとめる	88	9	7	5	6	12	21	20	8
6	その他	6	1	0	0	0	2	2	0	1
	合計	1,320	223	135	68	127	158	219	243	147

令和5年度 「食品ロス削減に関するアンケート」

福島県消費者団体連絡協議会

食品ロス削減への取り組みが消費者に求められています。アンケートへのご協力よろしくお願いします。

市町村名		性別	() 男性 、 () 女性
年代に○	・ 10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代 ・ 80代以上		

質問1 「食品ロスを知っていますか？」（○は1つ）

- 1 () 知らない・聞いたことがない
- 2 () 聞いたことはある、内容はよく知らない
- 3 () 聞いたことがある、内容も知っている
- 4 () その他（具体的に： _____ ）

質問2 「日本の食品ロスの半分は家庭から発生していることを知っていますか？」（○は1つ）

- 1 () 知っている
- 2 () 知らない

質問3 「あなたは、どんな食品を捨てがちですか？」（○は2つまで）

- 1 () 主食（ごはん、パン、麺類）
- 2 () 野菜や果物
- 3 () 肉や魚
- 4 () おかず（野菜・肉・魚以外の加工品・中食など）
- 5 () お菓子・飲み物
- 6 () 捨てることはほぼない
- 7 () その他（具体的に： _____ ）

質問4 「捨ててしまう理由は？」（○は2つまで）

- 1 () 食べきれなかった
- 2 () 傷ませてしまった
- 3 () 賞味・消費期限が切れていた
- 4 () 嫌いなものだった
- 5 () 美味しくなかった
- 6 () その他（具体的に： _____ ）

質問5 「お買い物で工夫していることはありますか？」（○は2つまで）

- 1 () 家にある食材をチェックしてから買い物に行く
- 2 () 家にある食材を優先的に使うことを考えている
- 3 () 使いきれ的分だけ買うようにしている
- 4 () スーパーなどの棚の前の方から取って買うようにしている
- 5 () 献立をたて、足りない食材を買うようにしている
- 6 () その他（具体的に： _____ ）

質問6 「お料理で工夫していることはありますか？」（○は2つまで）

- 1 () 作りすぎないように工夫している
- 2 () 在庫一掃の日をつくらせている
- 3 () 残った料理をリメイクしている
- 4 () 捨てがちな野菜の皮、葉、根元など食べられる部分は捨てない
- 5 () その他（具体的に： _____ ）



【うらへ続きます】

質問 7 「食材の保存方法で工夫していることはありますか？」（○は2つまで）

- 1 () 買った（ら）（もら）たらすぐに下処理している
- 2 () 肉や魚はトレーから出して、使う分ごとに容器に入れて冷凍している
- 3 () きのこや葉物野菜は使いやすい大きさにカットし生のまま冷凍している
- 4 () 賞味・消費期限を管理している
- 5 () 野菜は新聞紙にくるみ冷暗所に保管している
- 6 () その他（具体的に： _____）

質問 8 「食品ロスを少なくするため外食の店にどのような工夫を望みますか？」（○は2つまで）

- 1 () ごはんの量を大中小選べることを提示してほしい
- 2 () 小盛り・小分けメニューがほしい
- 3 () 料理の量や写真をメニューに記載してほしい
- 4 () 食べきれない時は持ち帰りができるようにしてほしい
- 5 () その他（具体的に： _____）

質問 9 「食品ロス削減のために大切だと思うこと」（○は2つまで）

- 1 () 「もったいない」の意識をもつ
- 2 () 買い物の仕方の見直し
- 3 () 家族の協力
- 4 () 保管方法の見直し
- 5 () エコクッキング
- 6 () その他（具体的に： _____）

質問 10 福島県消費者団体連絡協議会では『エシカル消費で社会を変えよう！』をテーマに活動しています。「エシカル消費」について伺います。（○は1つ）

- 1 () 「エシカル消費」を知らない
- 2 () 「エシカル消費」という言葉は知っているが、内容までは知らない
- 3 () 「エシカル消費」の内容まで知っている。

質問 11 「エシカル消費」に関する消費行動として次のようなことがありますか、あなたにできることはありますか？」（○は1つ）

- 1 () 地元の産品を買う（地産地消によって地域活性化や輸送エネルギーを削減）
- 2 () エコマークなど認証ラベルのある商品を選ぶ
- 3 () フェアトレード商品を選ぶ（発展途上国の原料や製品を適正な価格で取引された商品）
- 4 () 福祉作業所などの製品を買う（障がいがある人の支援につながる商品を選ぶ）
- 5 () 被災地の産品を買う（被災地の特産品を消費することで経済復興を応援）
- 6 () 寄付付き商品を選ぶ（売り上げの一部を環境保全やボランティアに寄付する商品）
- 7 () その他（具体的に、 _____）

質問 12 「地球温暖化、プラスチックごみ汚染の問題が緊急の課題になっています。私たちの環境を守るため、日常生活で大切なことは何ですか？」（○は1つ）

- 1 () 買い物は、必要なものを、必要な量だけ買う
- 2 () 使い捨てのものより、長く使えるものを選ぶ
- 3 () マイバック、マイボトルを持参する
- 4 () リデュース（ごみを減らす）、リユース（くり返し使う）、リサイクル（再利用）する
- 5 () エネルギー（例：電気、ガス、ガソリン等）を大切に使い、省エネにつとめる
- 6 () その他（具体的に、 _____）

令和4年度までのアンケート結果 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16005b/annkeito.html>

ご協力ありがとうございました。（福島県消費者団体連絡協議会）